

第3学年	技術・家庭				
授業細目	単元	並び順	配当時間数	学習活動	評価規準など
技術	4編3章 計測・制御のプログラミングによる問題解決 ☆総合的な問題解決 ①計測・制御システムとは	1	1	・計測・制御システムの基本的な構成を理解する。 ・計測・制御システムにおけるプログラムの役割を理解する。	・エネルギー変換の技術と、計測・制御システムの違いを理解できる。(思)
技術	4編3章 計測・制御のプログラミングによる問題解決 ☆総合的な問題解決 ②問題の発見と課題の設定	2	2	・技術の見方・考え方を働かせて、情報の技術に関わる問題を見出し課題を設定することができる。	・利便性やあんぜんせい、社会からの要求、経済性などに着目して、最適な解決策を見出すことができる。
技術	4編3章 計測・制御のプログラミングによる問題解決 ☆総合的な問題解決 ③解決策の構想 計測・制御システムの設計	3	3	・入力されるデータの流れを基に、計測・制御システムを構想する。 ・情報処理の手順を具体化し、図などに表すことができる。	・解決策を構想し、計測・制御システムの設計ができる。(思)(知)
技術	4編3章 計測・制御のプログラミングによる問題解決 ☆総合的な問題解決 ④計測・制御システムのプログラム製作	4	7	・安全で適切なプログラムを製作し、動作確認してデバッグすることができる。 ・情報処理の手順を具体化することができる。	・プログラムを製作し動作確認して、デバッグできる。(知)(思)
技術	4編3章 計測・制御のプログラミングによる問題解決 ☆総合的な問題解決 ⑤問題解決の評価、改善・修正	5	0.5	・製作の過程や問題解決の結果を評価し、改善・修正する方法について考えることができる。	・問題解決を評価し、改善や修正の方法を考え話し合いを行い自分なりの考えをまとめることができる。(思)(主)
技術	4編4章 社会の発展と情報の技術 ①情報の技術の最適化	6	0.5	・情報の技術の最適化について考えることができる。	・情報の技術の最適化と何かを理解している。(知)
技術	4編4章 社会の発展と情報の技術 ②これからの情報の技術	7	1	・これからの情報の技術について考えることができる。	・持続可能な社会のために、情報の技術でどのようなことができるか自分なりの考えをもつことができている。(思)
技術	材料と加工の技術の最適化。 ・環境に配慮したものづくり	8	2.5	・材料と加工の最適化とは何かを考えることができる。	・環境に配慮した物作りとは何かを理解している。 ・材料の融合により安全で持続可能な社会のために活用される技術を身につけようとしている。
家庭	5編2章 幼児の生活と家族 ①幼い頃の振り返り	1	1	・自分の幼児期を振り返り、幼い頃の夢、エピソードなどをまとめる。	・幼い頃を振り返り、子供が育つ環境としての家族の役割について理解している。(知)
家庭	5編2章 幼児の生活と家族 ④幼児の1日の生活	2	1	・幼児の1日の生活を自分たちの生活と比較することで、幼児の特徴を理解する。	・幼児の発達と生活の特徴について理解している。(知) ・幼児の観察について、工夫し創造し、実践しようとしている。(態)

第3学年	技術・家庭				
授業細目	単元	並び順	配当時間数	学習活動	評価規準など
家庭	5編2章 幼児の生活と家族 ⑥幼児の生活と遊び	3	5	<ul style="list-style-type: none"> ・幼児の生活やいろいろな遊びを観察し、遊びで育つ力について考える。 ・遊び道具や遊び場所について調べ、遊び道具の役割や遊ぶ環境について考える。 ・遊び道具を作る。 	<ul style="list-style-type: none"> ・幼児にとっての遊びの意義について理解している。(知) ・幼児との関わり方について理解している。(知)
家庭	5編2章 幼児の生活と家族 ⑦幼児との関わり方の工夫	4	1	<ul style="list-style-type: none"> ・幼児との触れ合いについて、自分の課題を設定する。 ・幼児に合った接し方や遊びを工夫し触れ合う方法を考える。 	<ul style="list-style-type: none"> ・幼児との関わり方について理解している。(知) ・幼児との関わり方について問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想している。(思) ・幼児との関わり方について、課題の解決に主体的に取り組み、課題解決に向けた一連の活動を振り返って改善しようとしている。(態)
家庭	5編2章 幼児の生活と家族 ⑧幼児との関わりを生活に生かす	5	2	<ul style="list-style-type: none"> ・幼児との触れ合い活動を通して、学んだことを発表する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・幼児との関わり方での課題解決に向けた一連の活動について実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現している。(思) ・幼児との関わり方での課題解決に向けた一連の活動について、振り返って改善し、工夫し創造し、実践しようとしている。(態)
家庭	5編2章 幼児の生活と家族 ②幼児の体の発達	6	1	<ul style="list-style-type: none"> ・幼児の体の発達の特徴について考える。 	<ul style="list-style-type: none"> ・幼児の体の発達の特徴について理解している。(知)
家庭	5編2章 幼児の生活と家族 ③幼児の心の発達	7	1	<ul style="list-style-type: none"> ・幼児の心の発達の特徴について考える。 	<ul style="list-style-type: none"> ・幼児の心の発達の特徴について理解している。(知)
家庭	5編2章 幼児の生活と家族 ⑤支えられて身に付ける生活習慣	8	1	<ul style="list-style-type: none"> ・幼児の生活習慣がどのように身についていくのか考える。 	<ul style="list-style-type: none"> ・幼児の発達と生活の特徴について理解している。(知) ・子供が育つ環境としての家族の役割について理解している。(知)
家庭	5編3章 これからの家族と地域 ①家族との関わり	9	1	<ul style="list-style-type: none"> ・家族との関わりや、これからの自分の家庭生活について考える。 ・家族関係をよりよくする方法を考える。 	<ul style="list-style-type: none"> ・家族の互いの立場や役割について理解している。(知) ・家族と協力することによって家族関係をよりよくできることについて理解している。(知) ・家族関係をよりよくする方法について問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。(思) ・家族関係をよりよくする方法について、課題の解決に主体的に取り組み、課題解決に向けた一連の活動を振り返って改善し、工夫し創造し、実践しようとしている。(態)
家庭	5編3章 これからの家族と地域 ②家族や地域の高齢者との関わり	10	1	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢者の体の特徴を理解する。 ・高齢者の体の特徴を踏まえ、関わり方を考える。 	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢者など地域の人々と協働する必要があることについて理解している。(知) ・介護など高齢者との関わり方について理解している。(知) ・高齢者との関わり方について問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。(思) ・高齢者との関わり方について、課題の解決に主体的に取り組み、課題解決に向けた一連の活動を振り返って改善し、工夫し創造し、実践しようとしている。(態)

第3学年 授業細目	技術・家庭 単元	並び順	配当時間数	学習活動	評価規準など
家庭	5編2章 幼児の生活と家族 ⑨子どもにとっての家族	11	1	・子どもが育つ環境としての家族の役割を考える。	<ul style="list-style-type: none"> ・子供が育つ環境としての家族の役割について理解している。(知) ・家族の立場から幼児との関わり方について考え、工夫している。(思) ・家族の立場からの幼児との関わり方について、工夫し創造し、実践しようとしている。(態)
家庭	5編3章 これからの家族と地域 ③地域での協働を目指して	12	1	<ul style="list-style-type: none"> ・家庭生活が地域との相互の関わりで成り立っていることに気づく。 ・地域のために自分ができることを考える。 	<ul style="list-style-type: none"> ・家庭生活は地域との相互の関わりで成り立っていることについて理解している。(知) ・地域の人々と協働する必要があることについて理解している。(知) ・地域の人々と関わり、協働する方法について問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。(思) ・地域の人々と関わり、協働する方法について、課題の解決に主体的に取り組み、課題解決に向けた一連の活動を振り返って改善し、工夫し創造し、実践しようとしている。(態)
家庭	学習を終えて	13	0.5	<ul style="list-style-type: none"> ・3学年間の学習を振り返り、多くのことができるようになったことに気づく。 ・できるようになったことから、これからの生活で生かしていきたいことを考える。 	<ul style="list-style-type: none"> ・家庭分野で学習したことを今後の生活に生かそうとしている。(態)